

地域医療支援センターだより

第5号

平成26年1月

発行元：黒石病院地域医療支援センター

〒036-0541 黒石市北美町一丁目70番地

Tel 0172-52-2121(内線107・108) Fax 0172-59-1631(直通)

黒石病院の基本理念

当院は公的な立場から地域の医療機関や行政機関等との連携を図りながら、地域住民から信頼される良質で安心・安全・満足が得られる医療を提供することに積極的に取り組むとともに、健康の維持・増進なども図ることにより、地域住民の生活の向上・発展に貢献する事を使命とする。また、将来の医療を担う医師を養成することも責務とする。

日頃より、当院の運営につきまして、ご理解とご協力いただきありがとうございます。さて、平成24年度4月より開始した登録医制度ですが、今号より登録医の先生方のご紹介をさせていただきます。



登録医紹介

今回、柿坂医院の柿坂吉彦先生、あぼ歯科クリニックの阿保雅彦先生に登録医制度を活用しての感想をお伺いしました。

柿坂医院



柿坂 吉彦 先生

黒石市内でかきさか医院を開業しています。医師は2人で、私は外科、内科その他主として成人の一般診療、妻は小児科の診療を行っています。黒石病院に登録し、重症、あるいは精査を必要とする患者さんの紹介を地域医療支援センターを介して行っています。各科の先生にはFAX用紙に氏名と症状を記載し、救急患者は担当の先生に直接電話連絡してから送信しています。返信で受診時間の連絡がありスムーズに患者さんの紹介ができます。小児科は独自のシステムでより早く受け入れて頂き、大層助かっています。ここ3ヶ月間では1ヶ月25人(うち小児5人)程のお願いをし、内科は重症感染症、呼吸器疾患、消化器管出血などが主、整形外科には骨折や脊椎疾患など、脳外科、外科にもお世話になっております。小児科は持続点滴が必要な感染症や脱水症など手がかかる症例が殆どです。私共に通院中の患者の方が急変し救急車で搬送されることもあり、快く引き受けてくださり感謝しております。黒石病院が総合病院であることへの安心感があり、このシステムがよりうまく機能するよう大いに期待しています。病診連携が開業医の心強い支えになって下さることを切望してやみません。

あぼ歯科クリニック



阿保 雅彦 先生

こんにちは。当院は黒石病院の近所の歯科医院です。早いもので、今年で開業して21年目を迎えました。長女、次女の出産の時には、黒石病院に家族共々たいへんお世話になりました。

現在8名のスタッフと一緒に日々診療を行っています。診療におけるモットーは、例えば高齢な方がいらしたら、自分の父親、母親を診療するつもりで、又、若い方でしたら、自分の子供を診療するつもりで診療にあたっています。黒石病院には、以前から往診でおじゃまをしていましたが、特に登録医制度が始まり、昨年外科の平尾・横山先生を始めスタッフの方々との勉強会を契機に口腔ケアの患者さんを南黒歯科医師会の先生に御紹介していただきありがとうございます。

又、村田病院長には、登録医制度や周術期の口腔ケアの患者さんについての相談の際には、たいへんお世話になりました。

最近の歯科治療においては、ワーファリンなどの抗凝固剤との関係や、骨粗鬆症の患者さんの抜歯や、それ以外にもさまざまな全身疾患を持つ患者さんも増えており、歯科の先生方との連携が益々必要となります。そのためには、登録医制度を活用してもらいながら、いろいろ御指導、御助言をいただければありがたいです。最後になりますが、今後共、南黒歯科医師会共々、よろしく願いいたします。

外来診療予定表

平成26年1月現在

		月	火	水	木	金	備考
内科	午前	○ *1 *2	○ *1 *2	○ *1	○ *1	○ *2	*1 リウマチ・膠原病外来 *2 循環器外来 *3 呼吸器内科外来
	午後				*3		
糖尿病・内分泌内科	午前	○	○	○	○	○	
神経内科／禁煙外来	午前	○	○	○	○	*	* 禁煙外来
総合診療科	午前	○	○	○	○	○	
外科	午前	○	○	○	○	○	*1 乳腺外来 *2 呼吸器外科外来 (第3水曜日)
	午後			*1 *2		*3	*3 心臓血管外科外来 (月2回)
小児科	午前	○	○	○	○	○	*1 1ヶ月健診
	午後	*1	*2	*2	*2	*2	*2 予防接種(隔週)
整形外科	午前	○	○*	○	○*	○	* 受付は11時まで
産婦人科	午前	○	○	○	○	○	
耳鼻咽喉科	午前	○	○	○	○	○	* 補聴器外来 (第2・4週のみ)
	午後			○*			
眼科	午前	○	○	○	○	○	
脳神経外科	午前	○	○*	○	○	○	* 受付は10時まで
ガンマナイフ治療	午後	○	○	○		○	治療依頼は木曜日もお受けします
皮膚科	午前		○		○*	○	* 受付は11時まで
泌尿器科	午後				○		
放射線科	午前			○		○	
	午後	○					
リハビリテーション科	午前	○	○	○	○	○	

禁煙外来(予約制) 毎週金曜日 午前
女性外来(予約制) 毎週金曜日 午後3時より

※詳細については、当院ホームページをご覧ください。

お知らせ



当院は平成25年10月28日付けで『青森県がん診療連携推進病院』として指定を受けました。

今後は身近な環境で質の高いがん医療が受けられる診療連携体制を整えていくように努めていきますので、ご理解、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

当院の施設・設備等のご紹介

当院では、平成22年7月よりガンマナイフが稼働しました。ガンマナイフ治療について紹介します。

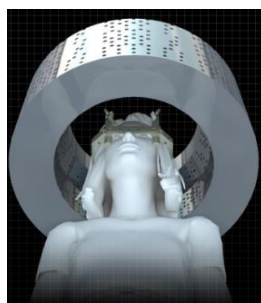


黒石ガンマナイフセンターの紹介

ガンマナイフセンター長 長谷川 聖子

ガンマナイフ治療

ガンマナイフとは、ガンマ線（放射線の一種）を用いて周囲正常脳組織を傷つけることなく、まるで脳病変をナイフで切り取るかのようにコントロールする治療法のことです。つまり、開頭手術をしなくても、脳内病変の治療を可能とした、低侵襲な脳外科治療の一つです。



ガンマナイフ治療の原理

ガンマナイフ装置のなかには192個のコバルト（Co60）が円錐状に整列して並べられており、それぞれからガンマ線が放出されて中心の一点に集中するよう設計されています。

1本1本のガンマ線は非常に弱いのですが、それが集中する中心では放射線が非常に強くなります。この中心に病変を一致させ治療します。この方法により周囲の正常組織（頭皮、骨、脳、血管、神経）への被曝を最小限に抑え、病変のみに高いエネルギーを使用した放射線治療が可能となります。このため、病巣が脳の深い位置にあって摘出手術が難しい場合や開頭手術実施後にまだ病巣が残っている場合でも治療が可能です。



ガンマナイフ・パーフェクション

当院のガンマナイフ・パーフェクションは最新機種で、国内では5台目の導入となります。

パーフェクションでは従来の機器では不可能であった全自動化された照射位置設定システムが装備され、治療時間の短縮のみならず、照射精度の上昇やミスをなくすることが可能となりました。特に照射精度に関して誤差は0.15mm以内と極めて小さく、重要な組織が密集している頭蓋内でも正常な組織に殆ど影響を与えずに治療することができます。

適応疾患

【脳腫瘍】

転移性脳腫瘍、神経鞘腫（聴神経腫瘍など）、髄膜腫、下垂体腫瘍、頭蓋咽頭腫、神経膠腫

【脳血管障害】

脳動静脈奇形、硬膜動静脈シャント、血管腫

【機能的疾患】

三叉神経痛、癌性疼痛（いずれも健康保険適応外）

治療の流れ（治療期間は原則2泊3日です）

- 1日目 入院・治療前検査
- 2日目 治療
（フレーム装着→画像診断→治療計画作成
→ガンマナイフ治療→説明）
- 3日目 退院



地域医療支援センター活動報告

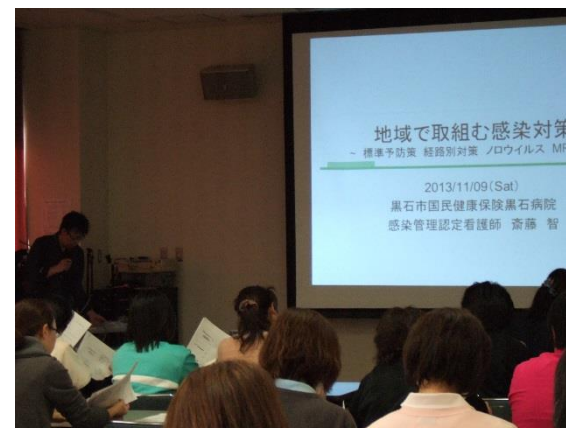
昨年、当地域医療支援センターでは、当院の感染管理認定看護師による研修会を開催させていただきました。研修内容について報告させていただきます。

？



当院では、近隣の病院や施設のスタッフを対象とし、11月9日（土）に「地域で取り組む感染対策」と題して感染対策の研修会を開催しました。

研修会の内容は、前半に感染対策の基本として、主に手指衛生や標準予防策、感染経路別対策を行いました。実際に参加者数名と一緒に个人防护具の着脱を行いました。



後半は、ノロウイルスを例に感染対策の考え方や応用を中心とし、インフルエンザへの対策や環境整備についても実践の場で役立つヒントとなるような内容をイメージして行いました。また、研修会の後も正しい感染対策が確認できるよう、参考になる資料の情報も掲載しました。紹介した資料の多くは、インターネットが使える環境であれば、PDFファイルとして無償で活用できます。



今回の研修会には多数の参加があり、誠にありがとうございました。各病院や施設において感染対策を担う方が集まる場となり、私自身も楽しい研修会をさせて頂きました。地域の感染対策の活性化を期待し、今後も研修会を計画したいと考えていますので、よろしくお願い致します。